

講座詳細

ものづくり教育プログラム【初級】 I

(英語、ポルトガル語、ベトナム語、中国語版あり)

ものづくりの価値
価値を創造する

ものづくりとは・・・

？ 機械を使います。人は関与していますか？

▶ 機械を使っても必ず人は関与しています。

ものづくりでは必ず人が関与する

機械が加工している現場もあります。その中でも人は必ず関与します。「機械にモノをセットする」「プログラムをセットする」「メンテナンスを行う」等、これらは必ず人が関与します。人が関与しなければものづくりはできません。

8/21

安全
価値を創造する

危険は突然やってくる

？ 今まで仕事で危険を感じたことはありますか？

▶ 何かしら危険を感じたことがある人は多い

危険は様々な場面で顔を出す

「今までは大丈夫だった」これは事故などが発生した時によく耳にする言葉です。危険は日常の中に潜んでいます。危険を感じた時には既に遅いこともあります。大きな後悔をする前に危険について理解しておきましょう。

1/34

講座の内容解説

初めて製造のお仕事に就く方向けの講座です。「ものをつくる」に当たって必要な心構えや考え方の知識を身につけることができる内容です。本講座では心構えや考え方のうち、「ものづくりの価値」「安全」「品質」について学びます。いずれの項目も、ものづくりをする人は知っておきたい内容です。

ココがキャリアアップに繋がる！

入社時のOJT研修とは違い、「ものをつくる」意味を考えることを意識させる研修内容となっています。ものづくりの楽しさ、考えるべき点を学ぶことができます。価値を理解することで、仕事に対する派遣社員の方々が意欲に繋がり、責任感に繋がる研修効果を期待しています。

■ カテゴリ： 職能別訓練

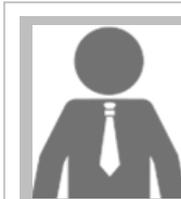
■ 講義タイトルと学習時間

講義タイトル	学習時間(分)
ものづくりの価値	30
確認テスト(ものづくりの価値)	10
安全	30
確認テスト(安全)	10
品質	30
確認テスト(品質)	10

■ 学習時間：合計2時間

Point

- 製造系職能別訓練として人気の講座!!
- 製造系ならではの共通認識「ものを作る」の基本的な考え方
- 自身で学ぶということの楽しさ、意識改革ができる



担当者様のご意見

ものづくりの専門的な知識を身につけるだけでなく、価値観をこの講座で育てることが出来た。

講座詳細

ものづくり教育プログラム【初級】Ⅱ

(英語、ポルトガル語、ベトナム語、中国語版あり)

モラルはなぜ必要か？

！ モラルが職場・仕事を壊す

モラルがない状態はエスカレートする

モラルがない状態が続くとモラルがない状態が当たり前になってしまいます。悪い状態が当たり前になると悪い行動が広がっていきます。そのためモラルのない状態はエスカレートしていきます。悪い状態を止めるためには各個人の意識が大切です。

悪い状態を止める意識が大切

納期を守ることがなぜ必要なのか？

? 納期とあまり関係ない業務なのですが、大切ですか？

！ 大切です。納期に関係ない人はいません

どんな仕事にも納期がある

物事には必ず納期が存在します。期日が決められていない業務であっても暗黙のうち期日が決まっています。どのような仕事であっても納期について理解をしておくことが大切です。

講座の内容解説

初めて製造のお仕事に就く方向けの講座です。ものづくりの仕事する中で必要な知識である「モラル」「生産性」「コスト」「納期」について学びます。必要な内容であることを理解していても指導や教育をするタイミングが少ない項目です。ものづくりに携わる人が覚えておきたい内容を中心に構成されています。

ココがキャリアアップに繋がる！

ものづくりの基本とも言える内容を理解することはものづくりにおける技能の向上につながります。生産性、納期やコストなどの知識を得ることによってものづくりに対する考え方を一歩進めることができます。職場で取るべき行動の理解につながります。

■ カテゴリ： 職能別訓練

■ 学習時間： 合計2時間

■ 講義タイトルと学習時間

講義タイトル	学習時間(分)
モラル	20
確認テスト(モラル)	10
生産性	20
確認テスト(生産性)	10
コスト	20
確認テスト(コスト)	10
納期	20
確認テスト(納期)	10

Point

- 製造系職能別訓練として人気の講座!!
- 製造系ならではの共通認識「ものを作る」の基本的な考え方
- 職場で学ぶことができないが必要な内容が盛り沢山



担当者様のご意見

ものづくりの専門的な知識を身につけるだけでなく、価値観をこの講座で育てることが出来た。

講座詳細

ものづくり教育プログラム【中級】 I

(英語、ポルトガル語、ベトナム語、中国語版あり)

品質
講座スライド

品質管理とは

品質が管理された高額な製品と品質が管理されていない低額な製品のどちらを購入しますか？

これだけではどちらと決めるのは難しい

品質が管理された
高額な製品

品質が管理されていない
低額な製品

1/24

モラル
講座スライド

モラルがある職場

他人を批判している職場と他人を認め合う職場はどちらが楽しい職場ですか？

他人を認め合う職場の方が楽しい職場

他人の批判が多い会社は仕事がやりにくくなる傾向があります。批判が多ければ多いほど周囲は批判に対して敏感になり自分が批判されているのではないかという恐怖心が生まれてきます。そのため、職場の雰囲気は悪くなってしまいます。

1/19

講座の内容解説

「ものづくり」の職種についてある方に対応した中級者向けの講座です。安全を管理して安全を作っていく方法や、質管理の種類や考え方、モラルをどのように広げていくのかなど、一歩進んだ講座です。自分が活躍するために必要な他人に影響を与えることが含まれています。今以上に活躍したい人にオススメの講座です。

ココがキャリアアップに繋がる！

自分だけではなく他人を巻き込んだ仕事はステップアップしていくためには必要不可欠です。他人を巻き込むことを学び実践することで今以上に高いレベルの仕事を目指します。ものをつくるだけから一歩進んだ力をつけることで派遣先にとって必要不可欠な人材として活躍していただくことを目的としています。

■ カテゴリ：職能別訓練

■ 講義タイトルと学習時間

講義タイトル	学習時間(分)
安全	30
確認テスト(安全)	10
品質	30
確認テスト(品質)	10
モラル	30
確認テスト(モラル)	10

■ 学習時間：合計2時間

Point

- 派遣社員として一歩進んだことを学ぶことができる講座
- リーダー的な役割をこれから果たす人にオススメ
- 自然に社員レベルの知識をつけることができる



担当者様のご意見

新入社員の教育に使うことも出来、社内で教えきれない内容も入っています。

講座詳細

ものづくり教育プログラム【中級】Ⅱ

(英語、ポルトガル語、ベトナム語、中国語版あり)

生産性向上の工夫

！ 生産性は投入量と産出量の比率

生産性 = $\frac{\text{産出量}}{\text{投入量}}$

少ない投入数で多い産出量が理想

生産性を向上させるためには工夫が必要

3/21

コスト

！ 職場で掛かるコストの概要

原材料費 工具・備品 燃料費
設備・給与 水道光熱費 消耗品

身近なところにコストは発生しています

4/18

講座の内容解説

「ものづくり」の職種についてある方に対応した中級者向けの講座です。生産性を向上させるための工夫、職場で必要とされているコスト、納期では生産で欠かすことができないリードタイムを学びます。これらの内容で効率よく無駄のない生産を実施する基礎となります。

ココがキャリアアップに繋がる！

この講座では具体的な効率向上、コスト、リードタイムなど具体的な内容を学ぶことができます。職場で使われている具体的な内容を学ぶことで職場で実施されている内容をより深く理解することができます。深く理解することで実際の職場でも今以上に適切な行動が取れるようになります。

■ カテゴリ：職能別訓練

■ 講義タイトルと学習時間

講義タイトル	学習時間(分)
生産性	30
確認テスト(生産性)	10
コスト	30
確認テスト(コスト)	10
納期	30
確認テスト(納期)	10

■ 学習時間：合計2時間

Point

- 生産性向上のための具体的な方法を学ぶことができる
- 職場で発生するコストやリードタイムの考え方を学ぶことができる
- 着実なスキルアップのために段階を追った内容



担当者様のご意見

新入社員の教育に使うことも出来、社内で教えきれない内容も入っています。

講座詳細

ものづくり教育プログラム【上級】Ⅰ

(英語、ポルトガル語、ベトナム語、中国語版あり)

安全管理の展開

? わかりやすく伝えるにはどうすればいいの?

▶ ポイントは「事例」「具体化」「限定化」

わかりやすく伝えて、理解を促すためには相手のメリットを踏まえたコミュニケーションが大切です。人は自分にメリットがあることについては理解しようとします。伝える側は相手のメリットを考えることで理解を促すことができます。

6/22

モラルを改善するためには

! 自然と改善できる環境を作ることが大切

ゴミが散乱している場所 手元にゴミがあります。近くにゴミ箱は見当たりません。ここに捨てても目立つことはありません。

さて、ゴミをどうしますか?

捨ててしまう人もいるでしょう

ここにモラル改善のヒントがあります

3/18

講座の内容解説

ある程度の製造現場経験がある方に対して、「ものづくり」において、責任感を持つことが出来、確実にスキルアップにつながる講座です。知識だけではなく、改善方法をどのように考えていくのか、安全管理の仕方、品質向上のため必要な人づくり、品質向上のサイクル、モラル改善のために必要な環境変化の方法を学びます。

ココがキャリアアップに繋がる!

リーダーになるための研修というよりは、リーダーになった際のより知識力をつける研修になります。管理者もしくは、社員になるために不可欠な知識を持つことで、役職を上げるもしくは給与アップするために、大きなステップアップになる研修だと考えており、キャリアアップするために「ここまで知っておきたい」という意識改革に繋がると考えています。

■ カテゴリ：職能別訓練

■ 講義タイトルと学習時間

講義タイトル	学習時間(分)
安全	30
確認テスト(安全)	10
品質	30
確認テスト(品質)	10
モラル	30
確認テスト(モラル)	10

■ 学習時間：合計2時間

Point

- 安全管理の仕組み化から安全管理の展開方法を学ぶことができる
- リーダーとして避けて通れない人づくりの方法を学ぶことができる
- 環境変化からモラル改善の方法を学ぶことができる



担当者様のご意見

社員でも知らない知識を学ばせることが出来、実際社員を目指す人が多くなりました。

講座詳細

ものづくり教育プログラム【上級】Ⅱ

(英語、ポルトガル語、ベトナム語、中国語版あり)

生産性向上のために必要なこと

生産性向上のために必要なことは何ですか？

生産性に影響を与えるのは「仕組み」と「動作」

生産性向上には「仕組み」と「動作」を検討することが大切です。どんなに適切な動作をしていても仕組みが悪ければ生産性は上がりません。どんなに良い仕組みでも動作が悪ければ生産性は上がりません。この両者がどちらも良い状態であることが大切です。

進捗管理

納期よりも早ければ問題はないのでしょうか？

納期より早ければいいわけではない

納期を確保できれば早すぎても良いというわけではありません。複数の工程を通過する間のどこかで流れが止まってしまうこともあります。その場合は生産途中の在庫（仕掛在庫）が発生します。この仕掛在庫は一時的に利益を圧迫する要素になってしまいます。

講座の内容解説

ある程度の製造現場経験がある方に対して、「ものづくり」において、責任感を持つことが出来、確実にスキルアップにつながる講座です。生産性向上を推進するためのムリ・ムダ・ムラの排除方法、より高いレベルでコストを考えるために必要な損益分岐点の考え方、組織として納期を確保するために必要な進捗管理を学びます。

ココがキャリアアップに繋がる！

リーダーになるための研修というよりは、リーダーになった際に必要な知識をつける研修になります。管理者もしくは、社員になるために不可欠な知識を持つことで、役職を上げるもしくは給与アップするために、大きなステップアップになる研修だと考えており、キャリアアップするために「ここまで知っておきたい」という意識改革に繋がると考えています。

■ カテゴリ：職能別訓練

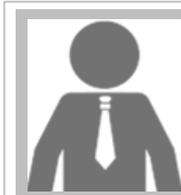
■ 講義タイトルと学習時間

講義タイトル	学習時間(分)
生産性	30
確認テスト(生産性)	10
コスト	30
確認テスト(コスト)	10
納期	30
確認テスト(納期)	10

■ 学習時間：合計2時間

Point

- 高いレベルの生産性、コスト、納期の意識を持つことができる
- 具体的な内容を学ぶことで実践に活かすことができる
- リーダーとして活躍するために大切な知識を学ぶことができる



担当者様のご意見

社員でも知らない知識を学ばせることが出来、実際社員を目指す人が多くなりました。